

令和6年度職員採用選考試験（第3回）

獣医師 専門記述試験（7.2.1）

＝ 課 題 ＝

○ 家畜衛生について

次の設問1及び2に答えなさい。

1 高病原性鳥インフルエンザについて

高病原性鳥インフルエンザは、2022（令和4）年シーズンに全国で大流行（26道県、84事例、1,771万羽）しました。その後、2023（令和5）年シーズンは10県、11事例、85.6万羽、2024（令和6）年シーズンは令和7年1月22日時点で14道県、42事例、771万羽の発生となっています。

また、野鳥における鳥インフルエンザの感染事例は、2022年シーズンが28道県、242事例、2023年シーズンが28道県、156事例、2024年シーズンが令和7年1月21日現在で16道県、100事例となっています。

一方、米国では養鶏場で大流行したほか、酪農経営での乳用牛への感染事例や人への感染事例が報告されています。

このような状況の中、次の2つの問いに答えなさい。

（1）鳥インフルエンザウイルスの国内飼養鶏への感染経路（直接・間接）について説明しなさい。

（2）米国の発生状況（乳用牛や人への感染）の課題について述べなさい。

2 動物と共生する社会について

現在、世界的にアニマルウェルフェアやSDGsが大きな話題となっていますが、日本の畜産業や獣医学領域におけるこれらの状況や課題について、あなたの思うところを簡潔に記入しなさい。